

所属	看護学部／臨床看護学系	職名	講師	氏名	八尋 陽子
----	-------------	----	----	----	-------

## 1. 教員紹介・主な研究分野

臨床での経験をもとにがん看護に関する研究に取り組んでいます。その中でもターミナルケアにおける患者の自己決定支援に関する研究をテーマにしています。

## 2. 研究業績

### ①最近の著書・論文

- ・八尋陽子、秋元典子. ターミナル期にあるがん患者の自己決定を支援する看護研究の概観と今後の研究課題—対象を和文献に限定して—. 日本がん看護学会誌 Vol.24.No.1, 69-74, 2010年.
- ・八尋陽子. ターミナル期にあるがん患者の自己決定を支援する看護師の価値観—経験を積んだ看護師に焦点を当てて—. 岡山大学大学院保健学研究科看護学分野修士論文, 2010年
- ・秋元典子 菅野久美 佐藤由美子 八尋陽子 生田由加利. 疾患と看護がわかる看護過程ナーシングプロセス「子宮がん患者の看護」. クリニカルスタディ Vol.30.No.14, 13-32, 2009年

### ②その他の最近の業績

<学会発表>

- ・八尋陽子、黒木智鶴、稲村佳恵、出口由美、佐野絹子、山本智子. 「看護学生の卒業前の実務研修の効果—看護技術経験・リアリティショックの調査結果から—」. 国立病院看護研究学会学術集会, 東京, 2008年1月
- ・大谷真由美、瓜生里美、村田節子、中井裕子、八尋陽子、武下宣子. 「頭頸部癌患者の術後の変化にともなう家族の体験」. 日本看護研究学会九州・沖縄地方会学術集会, 福岡, 2010年11月
- ・瓜生里美、大谷真由美、村田節子、中井裕子、八尋陽子、中島彩、細川綾那、武下宣子. 「頭頸部癌患者が感じる手術についての主観的解釈と看護師への評価」. 日本看護研究学会九州・沖縄地方会学術集会, 福岡, 2010年11月
- ・八尋陽子、秋元典子. ターミナル期にあるがん患者の自己決定を支援する看護師の価値観—経験を積んだ看護師に焦点を当てて—. 第25回日本がん看護学会学術集会. 兵庫, 2011年2月

### ③過去の主要業績

- ・白石佳奈恵 神野美子 黒田亜紀 渡部京子 八尋陽子 後藤祥子. 「食事に関する健康教育における情報量と看護学生の食行動の体験および栄養・食事に関する考え方の関連」九州国立看護教育紀要, Vol.6,No.1, 14-22, 2003年
- ・和田由紀子 上田加寿子 八尋陽子 有住優子 石本昌代 永島妙子. 「クリティカルケアに対する看護学校の教育の現状と実習病院の期待」九州国立看護教育紀要, Vol.9,No.1, 25-35, 2007年
- ・白石佳奈恵 神野美子 八尋陽子 後藤祥子 黒田亜紀 渡部京子. 「食事に関する健康教育における情報量と看護学生の食行動の体験および栄養・食事に関する考え方の関連」九州国立看護教育研究学会, 2002年
- ・和田由紀子 上田加寿子 八尋陽子 有住優子 石本昌代 永島妙子. 「クリティカルケアに対する看護学校の教育の現状と実習病院の期待」九州国立看護教育研究学会, 2007年

## 5. 所属学会

日本緩和医療学会会員、日本がん看護学会会員、日本看護学教育学会会員、日本看護研究学会会員、日本看護科学学会会員

## 6. 担当授業科目（補助）

成人急性看護論・2単位・2年・後期、成人・老年看護実習・4単位・3年・通年、成人看護論Ⅳ・1単位・3年・前期、専門看護学ゼミ・2単位・4年・前期、総合実習・3単位・4年・前期、卒業研究・2単位・4年・後期

## 7. 社会貢献活動

九州がんプロフェッショナル養成協議会に関する活動

〈がん看護セミナー〉

- ・村田節子、中野榮子、中井裕子、山名栄子、八尋陽子、山住康恵、東あゆみ、福岡県立大学主催。第3回がん看護セミナー、福岡県立スポーツ科学情報センターアクション福岡
- ・村田節子、中野榮子、中井裕子、山名栄子、八尋陽子、山住康恵、東あゆみ、福岡県立大学主催。第4回がん看護セミナー、パピヨン24

〈がん看護勉強会〉

- ・村田節子、中野榮子、中井裕子、山名栄子、八尋陽子、山住康恵、東あゆみ、福岡県立大学主催第13、14回がん看護勉強会

## 9. 附属研究所の活動等

- ・ヘルスプロモーション実践研究センター兼任研究員
- ・九州がんプロフェッショナル養成協議会